

既存岸壁の老朽化対策に官民協同で取り組みます(報告)

～施工中の岸壁改良工事を生きた教材に老朽化対策の技術的課題を検討～

名古屋港湾事務所は平成 28 年 10 月 26 日(水)、今後増加が予想される既存岸壁の老朽化対策の技術的課題を検討するため、官民協同の意見交換会を実施しました。

1. 内容

当日は、当事務所職員 9 名及び(一社)日本埋立浚渫協会中部支部に所属する各建設会社の技術者 14 名が参加。現在改良工事を実施中の名古屋港稲永ふ頭 25 号岸壁において、計画・設計段階では把握しにくい現場特有の技術的課題などを検討するための現場見学会を実施すると共に、見学会後に参加者全員での意見交換会を実施しました。

意見交換会では、岸壁を利用しながらの施工や、背後の上屋等に挟まれた狭隘な場所での施工における対応についてなど、活発な議論が行われ、今後行われる既存岸壁の老朽化対策工事の参考となる有意義な取り組みとなりました。

【取組概要】

日 時:平成 28 年 10 月 26 日(水)10:00～11:50

場 所:名古屋港湾事務所

(名古屋市港区築地町 2)

名古屋港稲永ふ頭 25 号岸壁

(名古屋市港区潮風町地先)

主な取組:工事概要説明、現場見学会、意見交換

参 加 者:名古屋港湾事務所 9 名、建設会社 12 社 14 名



【施工中の現場で見学会】



【現場の技術的課題等について意見交換】

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 保全課 神藤(じんどう)、木村(きむら)

TEL 052-651-6594 FAX 052-651-6287